

保健だより

文責 原 朋美

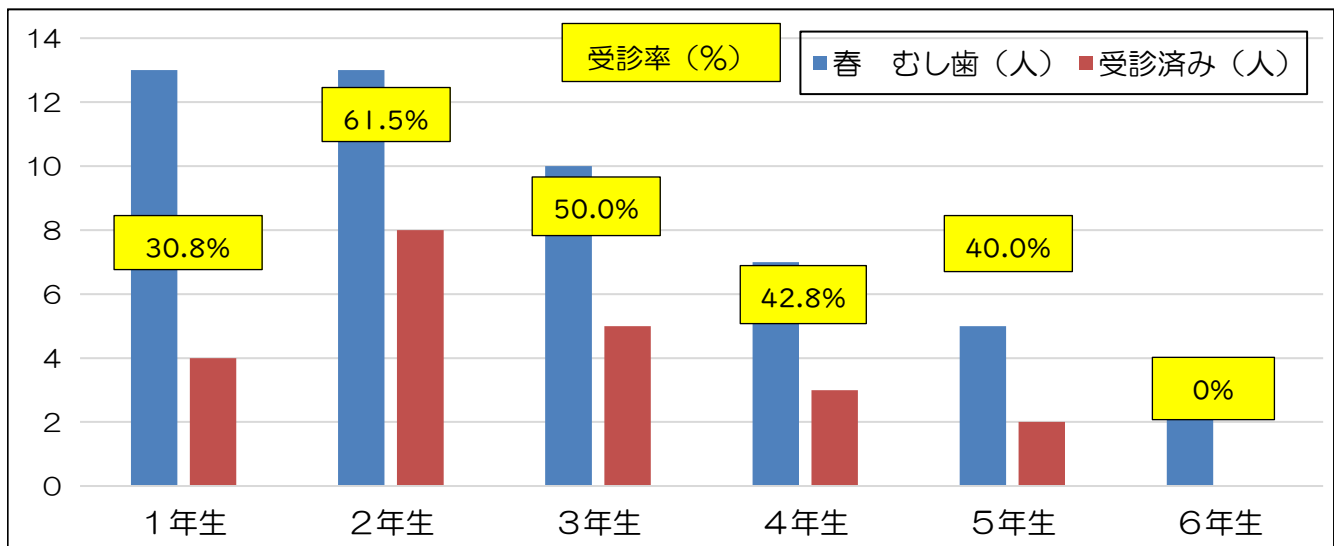
新型コロナウイルスの感染者数が全国的に拡大し、「第8波」に入ったともいわれています。今冬は季節性インフルエンザとの同時流行も懸念されており、心配ですね。コロナウイルスもインフルエンザも、自分でできる感染症対策をしっかりと続けていきましょう。また、感染を防いだり、もし感染しても軽症ですむように私たちを守ってくれる『免疫力』を高めることも大切です。免疫力を高めて、ウイルスに負けないからだづくりをしましょう。

免疫力を高めるポイント



秋の歯科検診の結果

11月11日（金）の“いい歯の日”に学校歯科医の増田先生と歯科衛生士さんに来ていただき、秋の歯科検診を行いました。春の歯科検診で「むし歯」「要注意乳歯」「歯石」があった児童を対象に、むし歯の進行がないかや治療状況の確認をしました。



受診率は、全体で **42.3%** でした。春の歯科検診から約5か月が経ち、受診をして治療をしても、新たにむし歯ができていたり、詰め物が取れたりして、再度治療が必要な児童もいました。歯科検診の結果をお返ししていますので、受診が必要な方は早めの受診をお勧めします。受診をされた方は、受診の結果を学校へお知らせください。



また、磨き残しがある児童もいました。生え変わったばかりの大人の歯は、むし歯になりやすいうえ、生え変わりが激しい学童期はブラッシングも難しくなります。小学生の間は、“仕上げ磨き”が必要といわれています。